

2021 年度 第 2 回 千葉県支部役員会 議事録

日時： 2021 年 5 月 23 日（日） 10：30～12：05

場所： Web 会議（zoom）

1. 幹事出席状況確認（□出席，△欠席・委任状提出，■欠席，*2021 年度幹事）

□川畑真一支部長*、□秋田義一*、△秋元英郎、□板谷真積、△今住則之*、△大柳規幸*、
□岡部信也*、□岡部政美*、□河北慶介、△木村敏宏*、□熊田成人*、□志澤達司*、
□進藤秀明、□竹田雅美*、□西田 宏*、△尾頭 誠*、□保坂俊雄、△松井 隆、△松本洋一*、
□向原文典*、□山村 央*、□山本陽一*

オブザーバー： □相賀武英*、□江藤政継、□小倉秀文*、□小波盛佳、□小林 創*（後段退席）、
□田中和明*、□見並勝佳、□保田耕三*

以上、委任状提出者も含め計 22 名（出席 15 名，委任状提出 7 名）の幹事が出席し，支部役員会が成立した。Web 会議への参加者はオブザーバーとして参加の次期新幹事 5 名を含め，合計 23 名であった。

補足：千葉県支部 2021 年度幹事選挙は立候補 21 名全員が信任された。（日本技術士会公報 4/21 付）

2. 議事概要 既定些事は省略

〔審議事項〕

- (1) 役員会議事録の作成・書記は西田幹事、議事録署名人は進藤幹事と岡部信也幹事が指名された。
- (2) 2021 年度第 1 回千葉県支部役員会議事録（案）（資料 2-1）が原案通り承認された。
- (3) 新幹事（正規着任 7 月）挨拶： 相賀武英、保田耕三、田中和明、小倉秀文。
小林 創（遅参早退の為、挨拶は次回にスライド）

〔千葉県支部長報告〕（川畑支部長）（資料 2-2&別紙）

1. 外部活動は特になし。
2. 懸案の統括本部総務委員長との間の「千葉県支部の運営における個別事項に関する手引き（案）」についての協議は、当方別紙 4/20（火）の提示を受けて、5/31（月）にリモート会議を実施する。
3. 統括本部では本部主催の CPD に関し、Web 型での参加枠を従来の門戸開放から日本技術士会会員限定に見直す動きがある。参加費徴収の都合とセキュリティ対策の故。地域組織、支部主催の CPD は現行継続含め独自裁量で可とのこと。同説明会に熊田、大柳、竹田が出席した。（熊田）
4. 訃報：日本技術士会元会長清野茂次氏（5/15（土））。「技術士ビジョン 21」の策定に身を削り尽力された方です。ご冥福をお祈りします。（川畑）
5. 支部長直近予定：5/31（月）統括本部総務委員会との Web 会議。6/1（火）千葉商工会議所自由業部会との Zoom 会議。6/15（火）千葉市産業振興財団評議員会とのリアル会議

【委員会・チーム活動報告】

- (1) 総務委員会（山本委員長）（資料 2-3）

ア. 前回報告の通り 2021 年度予算案を本部に提出した。繰越収支差額が 2019 年度末で 47 万円、2020 年

度末では137万円となっており、赤字体質だった数年前に比し隔世の感がある。(山本)

統括本部防災委員会では、今般事前相談なく予算が削減された。千葉県支部において予算削減の恐れはないか(秋田)との問いに対し、それはありませんと回答した。(山本)

イ. 事務所の当番は、今年度も当面中止する。有志の数回/月 訪問を継承。

ウ. 2021年度の役員会は、例年と同じく10回/年を計画。当面はWeb会議のまま。

エ. 年次大会の方式を審議。川畑支部長案(昨年同様「資料配布のみ。開催見送り」)を全員賛成で採択した。

- ・ホテルプラザ菜の花へは、今回キャンセルに合わせ来年7/18(月)(海の日)を仮予約打診してはどうか。(川畑)

- ・年次大会でのCPD講師候補の徳久剛史氏(前千葉大学長)には2022年新年会での講演を依頼する。(熊田)

オ. 事務所IT態勢の向上: 先般のWi-Fiルータ、カメラ等の整備に続き、現PCの更新を検討・手配(ヨドバシカメラ等で)する。(山本)

→段階的でよいが2台化(1つを可搬端末)等、事務所を起点にした機動的でハイブリッドでの会合への対応を検討してはどうか。(西田)

(2) 企画委員会(熊田委員長) (資料2-4)

- ・第97回(5/8): 宅清光氏「省エネ提案のコンサル活動と、独立技術士としての考え・在り方」Web講演。69名(81名予約、当日欠席有り)、うち未払い2名分は時宜フォローする。

- ・第98回(6/5): 合格者祝賀Web講演4名、挨拶山本副支部長。

全般説明/熊田成人、企業内技術士説明/河北慶介、独立技術士説明/大柳規幸、岡部信也。
新規合格者は2020年と2021年を対象。参加費は全員無料。

- ・第99回(7/22)中止: 総務委員会報告(1)エ項のとおり。

- ・第100回(8/28): 並木明夫氏 千葉大学「高速ビジョンに基づくロボット制御」予定初出

- ・第101回(9月防災の日): 防災委員会枠、秋田義一氏講演

- ・第104回(12月): 菅 正雄氏 元東芝「(東芝ダイナブックとの半生…)」予定初出

- ・講演登壇予定者リストも充実中。引き続きの応募を願う。

(3) 広報委員会 報告事項なし

(4) 科学教育支援チーム(西田宏チームリーダー) (資料2-5)

ア. 八千代松陰中学・高等学校2021年度1学期土曜オンライン(OL)講座への技術士登壇が進捗中。

- ・昨日5/22(土)90分+30分延長 松井啓一氏「バイオ医薬品のつくりかた なぜよく効く?なぜ高い?」。現職の強み、業務直結の最新情報にて35名受講生に熱く語りかけ。直接会社への依頼でなく技術士会の横断組織体だからこそできる多様な人材の講座。以降既定2件、県支部内で追加応募を予定。

6/12(土)90分 西田宏 「時間をめぐる確からしさの物語」

2学期9/18以降90分 江藤政継 「科学する心と土壌の話(仮題)」対面とリモートのハイブリッド型

イ. 青少年のための科学の祭典2021千葉大会(第26回)へのYouTube動画参加

・6/12-13(土日)@千葉市科学館&流山市総合学習センター。感染予防策の為縮退実施。会場出展団体は文
教系が事前選抜され、技術士会参加は YouTube 動画のみとなった。

3 件 エクセル活用の理科実験計測教材(中島、山室)/メロディーの小箱工作(三井)/自動工作機械(関根)

ウ. 当チームは 7 月の県支部幹事更新に合わせ、4/25(日)HP 掲載の 2020 年度チーム活動報告資料や O L 講
座登壇希望等を P R ネタに新規参加者応募を予定。八千代校成果を別の高校向けに展開、コロナ禍収束
後を見据え千葉市科学館とのチャンネルも堅持していく。

・私立校は公立校よりフットワークが良いとのことだが、公立校向け攻め筋は如何(岡部信也) →
まず公立校は高大連携にて科学教育系の学外講師は大学に依頼するのを組織的な主筋とする。技術士の
知名度は低く、これまで個別教諭層との繋がりで地道に保持されてきたが今般のコロナ禍で大幅縮退し
た。私立八千代校や YouTube 動画の新たな実績を P R 素材に再展開を期する。(西田)

(5) 防災支援チーム(岡部政美幹事) (資料 2-6)

ア. 2019/10/25(金)台風 21 号豪雨による東金市での法面崩落災害に関する民事訴訟公判が 3/22 から始まっ
ている。東金市役所からの技術支援依頼を受けて上野雄一技術士を紹介。早速同氏は 4/5 現地踏査にて
良質の報告書を作成提出した。公判と同氏の動きを引き続きモニターする。

イ. 5/15(土)全国災害復興支援士業連絡会設立大会@仙台市青葉区国際センターに出席した。会議は 5 時間
に亘る。各地方の士業連絡活動はまだ数少ないが全国連携がようやく成る。2019 年設立の「千葉県災害
対策士業ネットワーク」の内容を報告した。(江藤)

ウ. 月刊技術士 2021 年 5 月号に秋田義一氏「コロナ禍の対策を今後の防災に生かせ」記事掲載。

(6) 技術者教育支援チーム(小波チームリーダー) (資料 2-7)

ア. チーム内発表会(Web 会議)直近での実績と予定

5/1(土) 大塚和秀氏 「技術者論理について考える」

5/19(土) 河北慶介氏 「港の建設事業に関わる発注者と企業(コンサルタント)の倫理雑感」

7 月 オンライン講義のさまざまな機能の体験会(構想中)

8/7(土) 13:00-15:00 平田俊明氏 「技術者倫理教育を实践して(日大土木工学科の例)」

イ. 当チーム改組の件 支部長報告 2 項による。

ウ. 参考情報: Schoo (スクー): 民間放送大学のイメージで活発な意見交換、討議が行われる興味深いサ
イト。タイトル「共感プレゼン」、「論点の探し方」など。当座無料、深堀する時は有料(フリーミア
ム)。

(7) 産学官連携チーム(岡部信也チームリーダー) (資料 2-8)

ア. 千葉工大(谷合先生[分析化学分野])と、4/30(金)に生体認証システムの活用等について、
徳弘氏[第 96 回 CPD 講演者]と共に、情報交換を実施(小倉、岡部)

イ. 千葉大ライン(宮田)、木更津高専ライン(松本)、船橋市船橋商工振興課ライン(川口)、松戸市環
境政策課ライン(岡部)、その他他分野、他大学向けネットワーク拡大を期する。

・温暖化防止うらやす(市民団体)を支援参画し、小中学児童を対象の環境学習を 8 月頃企図、別に東海

大浦安高校&中等部にもコンタクト中。(岡部)

- ・ ESD(Education for Sustainable Development)取り組みの第二期パブリックコメント[文部科学省・環境省主導](5/6(木)締切)に“技術士”の活用を提案した。(岡部)

ウ. 月刊技術士 2021年12月号に川口氏の「COVID-19 ウイルス拡散に関する反応工学的考察について」記事の掲載を準備中。

(8) 企業支援チーム 報告事項なし

以上

[配付資料]

- (資料 2-1) 2021年度 第1回千葉県支部役員会議事録(案)
- (資料 2-2) 支部長報告
- (資料 2-2) 別紙 千葉県支部の運営における個別事項に関する手引き(案)
に対する修正等に関する再依頼への回答 (2021/04/20)
- (資料 2-3) 総務委員会報告
- (資料 2-4) 企画委員会資料 (2021年度 CPD の実績及び予定)
- (資料 2-5) 科学教育支援チーム活動報告
- (資料 2-6) 防災チーム第59回議事録
- (資料 2-7) 技術者教育支援チーム活動報告
- (資料 2-8) 産学官連携チーム 2021年度第2回議事録

議事録作成者

西田 宏

議事録署名人 (署名捺印省略)

川畑 真一

進藤秀明

岡部信也